

## 職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	仕事体験を通して	事業所	128
学校名	新庄市立新庄中学校	氏名	小野 <sup>かほ</sup> 珂楠

今の私には、これといった夢がない。なりたい職業や、こんな大人になりたいという具体的な理想さえも漠然としていて心配になるくらいだ。だから、こうなりたいと夢をしっかりと持っている人が羨ましかった。特にここ最近ではそんな人が多くて、焦りを感じ始めていた。

そんな中、総合の授業では夏休み中の仕事体験に向けた「新中ハローワーク」が始まった。仕事体験とは、夏休み中にそれぞれが決めた事業所へ向かい、仕事を実際に体験し「働くこと」について学ぶものだ。何関係の仕事をしたいかは自分で選ぶことができる。そこで私は介護関係の仕事を選んだ。私は人と直接関わることができる仕事にもともと興味を持っていた。働いていく中で人との関わりは欠かせないものだと思う。介護関係の仕事では、人と関わっていくうえでの楽しさや大変さを身に染みて感じるができるのではないかと考えた。実際に利用者の方々と交流することに不安を感じつつも、体験当日がとても楽しみだった。

体験の日がやってきた。働く時間は、13時から17時までの4時間。この日は、利用者の方が顔を拭くためのタオルを畳んだり、利用者の方と交流したりした。最初は慣れないことばかりで上手く会話が出来なかったため、コミュニケーションをとることも難しく大変だった。けれど、どれもとてもやりがいのある仕事ばかりだったので楽しんでいった。また、利用者の方々にはそれぞれに個性があった。そのため、会話の内容、声のトーンやボリュームなどを変えて、それぞれに合った接し方をすることがとても大変だと思った。しかしその分、会話の中で利用者の方の笑顔が見られると、とてもやりがいを感じる仕事だと感じた。これは、働くことでしか得られない貴重なものだった。また、私の体験先である「かつろくの里」では、利用者の方々が心から安心して暮らすことの出来る居心地の良さを重視していたため、利用者の方々との交流の中での距離感も大切になってくるのではないかと考えた。私はこの一日で、人と関わることの難しさを学んだ。しかし、その反面、人と関わることの楽しさも改めて実感することができた。

2日目は、利用者の方々と交流をしつつ、利用者の方々が飲むコーヒーを作ったり、机を拭いたりした。コーヒーには、とろみ剤を入れ、飲み物が上手に飲めない利用者の方でも飲みやすいように工夫されていた。これは、介護施設ならではの工夫なのではないかと感じた。利用者の方がコーヒーを飲み終えた後、「美味しい」と笑顔で言ってくれた時はとても嬉しくて、本当にこの介護施設に来て良かったと思える瞬間だった。長いはずの2日間はあっという間に過ぎていった。

こうして充実した2日間が終わった。この2日間で私は大切なことをたくさん学ぶことができた。仕事に対する姿勢や働くことで得られるもの、言葉遣いや挨拶、そして将来。従業員の方々の仕事に対しての向き合い方に私は感激した。それは、一切妥協のないもので、とても眩しかった。私も将来、こんな大人になりたい、そう思えた。未来の自分に一歩近づけたような気がした。

仕事体験が終わったあとのインタビューでは、介護士の方が「利用者の方を1日1回でも笑顔にすることが目標だ。」とおっしゃっていた。私は、介護士の方が利用者の方を1日1回笑顔にすることを目標とし、利用者の方々の笑顔がやりがいにつながっているということを知り、とても魅力を感じた。「働いているうえで大切にしていることは何ですか。」と質問した時には「敬意や、思いやりの気持ちを忘れないこと。」と答えてくれた。介護している立場だとしても、利用者の方への感謝の気持ちを忘れないようにしていることに正直驚いた。私も、誰にでも敬意や思いやりの気持ちを持って接することが出来るような人間になりたいと思った。他にも、従業員の方々は利用者の方と話す際に会話の内容を考え、できるだけ家庭での雰囲気をつくれるように工夫していた。私は、そんな介護士さんの姿にとっても惹かれた。

今回の仕事体験を通して感じたことは、介護士という仕事はもちろん大変な事もあるが、その分達成感ややりがいを感じることができるという楽しさもあるということだ。私自身、介護に興味はあったが、正直「難しそう」「大変そう」などというネガティブなイメージが大半だった。

現在、介護士の中では、従業員の人手不足が課題となっている。その背景には、介護にあまりプラスのイメージがないということも原因として挙げられるのではないかと考えた。そのイメージを払拭するには、実際に介護施設について知ってもらうこと、触れてもらうことが大切だと思う。かつろくの里の従業員の方々は、「利用者の方々の笑顔やありがとうという言葉でやりがいを感じることができる仕事だ。」とおっしゃっていた。介護士は、人と人との関わりが大切になってくる仕事。仕事体験の二日間で、私の中では介護士の方々に対する尊敬の気持ちが大きくなっていった。

介護では人にしかできない親身な寄り添い方で利用者の方々と交流していくことが大切になってくるため、AIには難しいのではないかと思った。介護、そして仕事に触れることができ、とてもいい機会となった。私と同じように、一人でも多くの人に、人と関わることの大切さ、楽しさを知ってもらえたらと思う。そして、今後も周りの人との関わりを大切に、その素晴らしさを伝えていきたい。